

矢吹 公敏 (やぶき きみとし)

矢吹法律事務所 マネージング・パートナー弁護士

<http://www.yabukilaw.jp>

東京大学法学部卒業(法学士)、司法研修所(39期)、米国コロンビア・ロースクール(法学修士)。日本国および米国ニューヨーク州弁護士。長島・大野法律事務所に9年勤務後、1996年から現在の事務所に所属。

【独占禁止法関係】

Asia Competition Association (アジア競争法機構) 議長。競争法フォーラム事務局長、米国法曹協会反トラスト法委員会カルテルタスクフォース委員。日本弁護士連合会独占禁止法改正問題ワーキング委員。司法試験考査委員(経済法)、東京大学法科大学院非常勤講師を務めたのち、現在、一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授(独占禁止法)。国際法曹協会、International Competition Networkなどで独占禁止法のスピーカーを多く務めている。内閣府「独占禁止法審査手続についての懇談会」委員を務めた(2014年)。

主な取扱分野：独占禁止法、渉外法務、合弁、ライセンス、販売代理店などの取引契約交渉、コンプライアンス関係の助言、国内外訴訟、著作権・インターネット法、労働法などの分野を担当。カルテル、単独行為、企業結合などの独占禁止法事件を数多く担当する。カルテルでは、これまでDRAM/SRAM、エアライン、マリンホース、液晶テレビ・ブラウン管、自動車部品、フォワーダー、自動車海上運送事件などの国際カルテル事件に関わってきた。著作権を含む知的財産権と独占禁止法の関係について詳しく、多くの世界有数のIT企業に助言している。JASRAC事件では、JASRAC代理人として審判で命令取消審決を得ている。クアルコム事件では、同社を代理して公取委の審判事件が継続している。Chambers Asia and Pacificで8年間にわたり(2009年～2016年)、独占禁止法部門で最上位 Band 1 の弁護士の一人として選出され、AsiaLaw Leading Lawyersでは独占禁止法の分野で leading lawyer として選出された(2012年～2014年)。2013年には Best Lawyersにより日本(東京)での Lawyer of the Year に選出された。また、当事務所は、Global Competition Reviewで日本での highly recommended firmsの一つとされた(2012年～2016年)。

【弁護士会・法整備支援関係】

東京弁護士連合会国際委員会委員長、同会副会長、同会会長、日本弁護士連合会国際交流委員会国際司法支援センターセンター長、同委員会委員長を歴任、現在同連合会法律サ

ービス展開本部国際業務推進センターセンター長。2021年に副会長。1995年から、国際司法支援活動・法整備支援活動に参加、ベトナム、カンボディア、ラオス、インドネシア、モンゴル、フィリピンなどの司法支援活動に従事してきた。プロジェクト例としては、カンボディア王国弁護士養成事業、アジア司法アクセス会議主催、ラオス司法アクセス事業、アチェ震災復興司法支援事業、カンボディア民法・民事訴訟法起草支援事業である。2010年度から早稲田法科大学院で「法整備支援活動」の講義を担当している。また、国際業務推進センターセンター長として、国際機関への弁護士の登用などの弁護士の海外業務の推進に尽力している。

弁護士会外では、国際法曹協会 (IBA) の Bar Issues Commission 前議長、Management Board 委員、Credentials Committee 委員長を歴任。International Legal Assistance Consortium 執行委員会委員。国際法曹協会などで独占禁止法委員会、弁護士会プロボノ活動委員会のスピーカーを多く務めている。

主要著作：

【独占禁止法】

「詳説独占禁止法審査手続」(共著/弘文堂)

「独占禁止法の手続と実務」(村上政博・栗田誠・矢吹公敏・向宣明編)(共著/中央経済社)

「独占禁止法の争訟実務-違反被疑事件への対応-」(白石忠志監修・共著/商事法務)

「論点体系独占禁止法」(白石忠志・多田敏明編著)(共著・第一法規)

「経済法判例百選」(一部執筆/有斐閣)

【法整備支援】

「国際司法支援と弁護士会—カンボディア司法支援研修を例として」(自由と正義 1996年12月号)

「国際司法支援の様々なかたち—カンボディアで汗を流した弁護士たち」(自由と正義 1999年8月号)

「国際司法支援と弁護士」(自由と正義 1999年10月号)

「日弁連における法整備支援」(法律のひろば 2001年10月号)

「カンボディア王国弁護士会司法支援プロジェクト報告」(自由と正義 2003年2月号)

「法整備支援の現状と課題—カンボディア民事訴訟法起草支援に携わって」(ジュリスト 2003年)

「日本弁護士連合会と国際司法支援活動」(ジュリスト 2008年6月)

「研究者・実務家それぞれの立場から見た国際司法支援」(自由と正義 2011年9月号)

「法律家の国際協力」日本弁護士連合会編(現代人文社 2012年)

「良い統治と市民社会の形成」(法学セミナー2014年2月号)

【その他】

「著作権法コンメンタール(上巻)」(共著/東京布井出版)

「ネットショップ開業法律ガイド」(共著/日経BP社)

「エンターテイメント法」(共著/学陽書房)

その他法律雑誌論稿多数